

お客さま各位

苗場プリンスホテル

非常用発電機に使用する灯油の漏えいについて

2022年8月4日に当ホテルWebページにてお知らせをしておりました当ホテルの非常用発電機に使用するタンク内の灯油の漏えい疑義につきまして、行政や専門家の意見を伺いながら調査を行った結果、ホテル敷地内で灯油の配管に破損が確認されたため破損箇所付近の土壌を調査したところ、灯油の成分が検出されたことから、破損箇所付近に灯油が漏えいしたとみられることが判明いたしました。

地域の皆さまをはじめ、関係者の皆さまには、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当ホテルといたしましては、今般の事態を厳粛にかつ重く受け止め、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

なお、漏えい場所付近の河川の目視による調査を日々継続しておりますが、現在までに付近の水質に異常は見られていないことを確認しております。

また、本件につきましては、すでに管轄官庁に報告をしており、今後は専門家の意見を伺いながら灯油が浸透した土壌範囲の特定を進め、適切な対応を行ってまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 概要

(1)発生日 2022年7月30日 未明(2:00A.M.～4:00A.M.)

(2)発生場所 苗場プリンスホテル 灯油配管ルート内

(3)漏えい量 最大 3,500 リットル(推定)

(4)判明経緯

7月30日未明 2時間ごとに実施している施設管理担当者による灯油検針巡視の際に異常値を確認、その後発電機燃料用タンクの減油警報が鳴ったため、送油を停止し配管の点検を実施。
灯油の漏えい場所などの特定には至らず。

8月1日 専門企業による配管点検を行ったところ、灯油漏れの可能性が高いと判断し、所轄官庁へ報告。

8月2日 消防署ならびに関係機関による調査を実施。漏えい場所の特定には至らず。

8月3日以降 目視による付近の水質調査及び漏えい場所の特定のための調査を継続的に実施。

8月19日 調査の結果、4号館ピット内配管の一部に穴が開いているのを確認。

9月2日 破損箇所付近の土壌を調査したところ、灯油成分が検出。

※漏えい可能性の判明以降、貯蔵タンクのパルブは閉めております。

また、河川への灯油漏れも現在は確認されておきませんが、吸着マットを設置し確認作業を継続的に行っております。

2. 原因

老朽化による配管の腐食(1cmほどの穴を確認)

3. 今後の対策

(1)専門家の意見を伺いながら調査を継続、灯油の浸透箇所を特定し(土壌改良など)適切な対応を行ってまいります。

(2)引き続き、日々のモニタリング、水質調査、吸着マットの設置などを行い、定期的に井戸水の監視を行ってまいります。

(3)灯油の補充は配管を使用せず、地上置き型のタンクを新たに設置し非常用発電機に直接補充する方法に変更を予定しております。

4. 本件に関してのお問合せ先

苗場プリンスホテル 管理

電話番号 0120-315-633

受付時間 10:00A.M. ～ 5:00P.M.(全日)

以 上